

2019年度特定非営利活動に係る事業報告書
2019年4月1日～2020年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

「第42回習志野第九演奏会」は千葉交響楽団との共演を、習志野文化ホールおよび習志野市芸術文化協会と共催し、習志野市の支援のもとに取り組んだ。指揮者には千葉交響楽団音楽監督の山下一史氏を起用。今年度から合唱指導者に、各所での合唱指導経験が豊富な神尾昇氏に依頼。練習ピアニストは引き続き正住真知子氏に依頼した。神尾氏の指導は非常に密度が濃く充実の練習が続き、その成果として合唱の質が大幅に向上した。その結果演奏会では交響楽団、ソリスト、合唱団のバランスが大変良い素晴らしい演奏となった。山下氏の指揮は合唱団に分かり易く、見事に楽曲を創り上げ、多くの聴衆から「これまでで一番音楽的に優れた演奏会であった」との声をいただいた。

また、賛助会員とボランティアによる会場運営についても大変好評であり、気持ちの良い演奏会であったとの声を多くいただいた。

国際交流活動として、10月20日に習志野ドイツフェアにてドイツの曲を中心に有志16名による男声合唱を行った。また11月17日には船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」等の男声合唱を県立千葉女子高校音楽部と共演した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、6月に第38回徳島鳴門第九演奏会、12月に「サントリー1万人の第九2019」に参加した。また1月には県民芸術劇場公演20回記念「東総の第九2020」（山下一史指揮千葉交響楽団）に、東総文化会館からの依頼を受けて参加した。2月に予定されていた第36回国技館5,000人の第九コンサートは、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として中止となり参加できなかった。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第42回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2019年9月1日～12月22日	習志野文化ホール	327人	演奏会聴衆(一般市民) 1,357人	9,327
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	習志野ドイツフェア2019にてドイツ曲中心の合唱	2019年10月20日	モリシア前公園	16人 男声合唱	演奏会聴衆(一般市民) 150人	27
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」合唱	2019年11月17日	船橋市習志野霊園	20人 男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者 100名	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第38回徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2019年6月2日	鳴門市文化会館他	11人	演奏会聴衆(一般市民) 1,300人	159
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	「サントリー1万人の第九2019」へ会員派遣	2019年12月1日	大阪城ホール	38人	演奏会参加者および聴衆 13,000人	353
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	県民芸術劇場公演20回記念「東総の第九2020」への派遣	2020年1月26日	東総文化会館	46人	演奏会聴衆(一般市民) 1,000人	4